

2018年度 第5回関東甲信越地区セミナー 「周術期における全身管理」アンケート集計結果

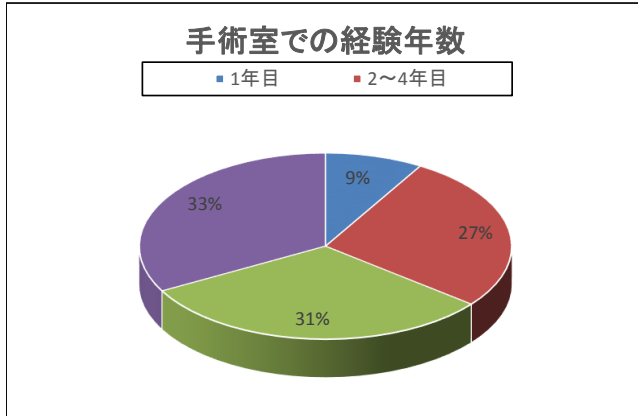
開催日：2018年12月15日

場 所：大崎ブライツコアホール

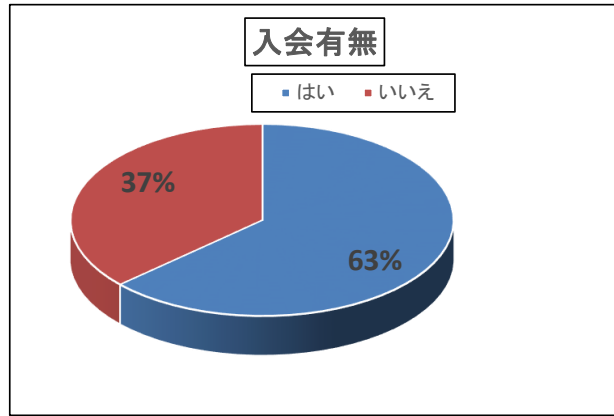
アンケート回収数・率：294枚 /98.6%

参加者298名(会員:179名、非会員:119名)

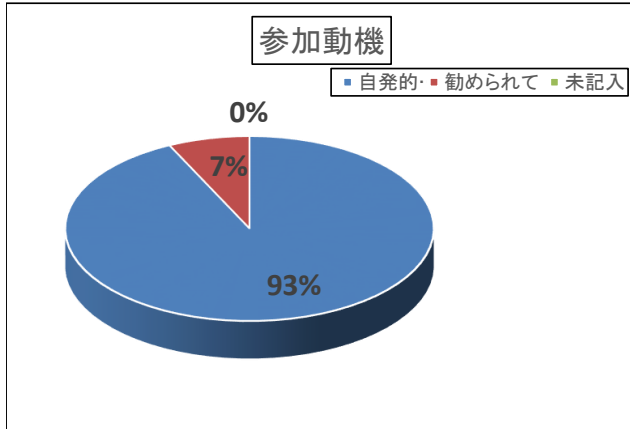
1. 手術室での経験年数は



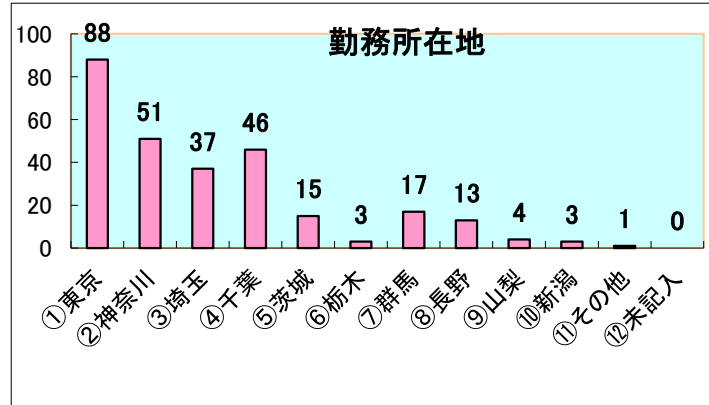
2. 日本手術看護学会に入会されていますか



3. 当セミナーへの参加動機について



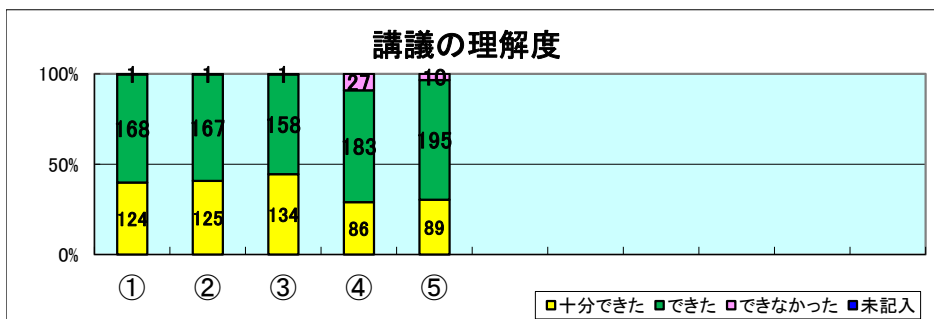
4. あなたの勤務先所在地は



①東京	②神奈川	③埼玉	④千葉	⑤茨城	⑥栃木	⑦群馬	⑧長野	⑨山梨	⑩新潟	⑪その他	⑫未記入
88	51	37	46	15	3	17	13	4	3	1	0

5. 講義内容の理解について

- ①「高齢者の麻酔」について理解できましたか
- ②「合併症と麻酔(糖尿病、気管支喘息、心疾患)」について理解できましたか
- ③「大量出血への対応」について理解できましたか
- ④「術後鎮痛」について理解できましたか



6. 今回の研修内容は満足できましたか

- 満足**
- ・外回り業務に携わるようになり、Drからリスク因子について聞かれたり業務中困ったことが今日の講義で解決できたように感じたため。
 - ・緊急時の対応から鎮痛薬などさまざまな周術期に必要な知識を学ぶことができ良かったです。
 - ・外回りでの出血量や輸血の判断など具体的な数値を以って示してもらえて分かり易かった。
 - ・周術期の全身管理について基本的なことから現場で使える豆知識まで幅広く学ぶことができた。
 - ・急変時対応はいざとなったとき自分がどう動くべきか、どのような機序でおきるためどう対処すべきかを知ることができたので良かったです。
 - ・多角的な視点で患者さんをとらえていきたいと思った。
 - ・高齢者の注意点、抗血栓療法の考え方を知ることが出来た。

- 不満足**
- ・やはり、心疾患や凝固系はとても難しく感じた。もう少しかみ砕いてゆっくり知りたかった。
 - ・もう少し呼吸管理、麻酔器、薬剤の事に重点を置いてもらえるとうれしかったです。
 - ・もう少し具体的な内容を聞きたかった。麻酔科の観点から看護師に求めるもの、必要だと思われるものを知りたかった。

7. 今後のセミナー希望(要約しないでそのまま入力してください)

- ・心電図モニターの異常時の対応の方法など
- ・術後鎮痛や、周術期管理チームが実際にあって活動している施設の実践状況について教えていただけたらと思います。
- ・超緊急手術の対応、災害時の対応
- ・小児の麻酔看護について挿管やライン管理など詳しく知りたいです。
- ・人工心肺手術時の麻酔管理・看護
- ・インプラントなどを扱う整形外科に特化した内容のセミナー
- ・周術期の他職種連携(ME,麻酔科、外来看護師、外科医、助産師などのそれぞれの視点からの講義)

8. セミナー企画運営についての意見・感想(要約しないでそのまま入力してください)

- ・後ろのモニターにも説明中ポインターがさしている場所をわかるようにしてほしい。(マウスのポインターを使用してもらうなど)
- ・部屋が寒かった。
- ・受講証の捺印時間がわかりづらい
- ・今回の内容は2部に分けることは出来ないのでしょうか？